

肝臓フォーラム in Osaka

2016年7月16日(土) 17:00~19:00

リーガロイヤルホテル

ウエストウイング2階 『山楽の間』

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 TEL: 06-6448-1121

一般講演

座長

(医)協和会 千里中央病院 院長 笠原 彰紀 先生
大阪府立成人病センター 副院長・臨床研究センター長 片山 和宏 先生

講演 1

肝疾患患者における侵襲時のカルニチンの肝庇護効果
—BCAA製剤との相性は良いのか—

演者

大阪医科大学 看護学部 教授 津田 泰宏 先生

講演 2

サムスカの早期介入パス導入結果導き出されたこと

演者

大阪市立大学大学院 医学研究科 肝胆膵病態内科学 病院講師
元山 宏行 先生

特別発言: サムスカを早期から使う意義

独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院 消化器内科 院長補佐

伊藤 敏文 先生

特別講演

座長

大阪赤十字病院 消化器内科 統括部長 大崎 往夫 先生

肝硬変の自然経過と治療介入～サムスカの位置づけ～

演者

独立行政法人国立病院機構長崎医療センター

臨床研究センター長 八橋 弘 先生

* 講演会終了後、情報交換の場を予定しております

当日はご参加頂いた確認のため、ご施設名、ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。尚、ご記入いただきました個人情報は、本研究会の出席者の確認及び次回のご案内のために主催関係者のみで使用し、その他の第三者に提供することはありません。また、適切に管理し、使用目的達成後にすみやかに廃棄いたします。何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】〒530-0005 大阪市北区中之島6丁目2-40 中之島インテス15階 大阪支店 医薬企画課 TEL 06-6441-6531

主催: 大塚製薬株式会社